

世界貿易センタービルの倒壊について

08C07065 西田 拓晃

2001年9月11日にアメリカ合衆国で発生した、アメリカ同時多発テロ事件における世界貿易センタービル・ツインタワーの倒壊事故について調べたいと思います。



～倒壊までの時系列～

- 08:45 94-98階にアメリカン航空11便の突入を受けて、北棟が爆発炎上。
- 09:03 78-84階にユナイテッド航空175便の突入を受け、南棟が爆発炎上。
- 09:59 南棟が突入を受けた上部から碎けるように崩壊。
- 10:28 南棟と同様、北棟も碎けるように崩壊。

～今後について～

世界貿易センタービルは、下の”参考”に挙げるように7つの建物から構成されるが、その中でも、完成時に世界一の高さを誇りWTCのシンボルであったツインタワー（1WTC、2WTC）の倒壊原因（※）と、その後とられた対策について調べていきたい。

（※）ツインタワーは、建設当時の主力ジェット旅客機のボーイング707が突入しても崩壊しないよう設計されていたはずだった。

～参考～

1WTC：ノースタワー（110階）→ 94-98階にアメリカン航空 11 便（ボーイング 767-200 N334AA）が直撃、完全崩壊

2WTC：サウスタワー（110階）→ 78-84階にユナイテッド航空 175 便（ボーイング 767-200 N612UA）が直撃、完全崩壊

3WTC：マリオットホテル（22階）→ 2WTC 崩壊により半壊、1WTC 崩壊でほぼ全壊

4WTC：オフィスビル（9階）→ 2WTC 崩壊によりほぼ全壊

5WTC：オフィスビル（9階）→ 9階から3階まで両タワー崩壊によりほぼ全壊

6WTC：合衆国関税局/先物取引場（7階）→ 両タワー崩壊によりほぼ全壊

7WTC：オフィスビル（47階）→ テロ発生 8 時間後に完全崩壊

